

2021年7月6日

各 位

会 社 名	株式会社セルシード
代表者氏名	代表取締役社長 橋本 せつ子 (コード番号: 7776)
問合せ先	取締役 最高財務責任者 小野寺 純
電話番号	03-6380-7490

AMED「再生医療・遺伝子治療の産業化に向けた基盤技術開発事業 (再生・細胞医療・遺伝子治療産業化促進事業)」採択のお知らせ

このたび、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（以下、「AMED」）が公募した補助事業である令和3年度「再生医療・遺伝子治療の産業化に向けた基盤技術開発事業（再生・細胞医療・遺伝子治療産業化促進事業）」に、当社が提案した研究開発課題（以下「本研究」）が採択を受けましたのでお知らせいたします。

記

事業課題名

同種軟骨細胞シート(CLS2901C)の製品化に向けたセルバンク構築を含む企業治験開始のための研究開発

事業概要

本研究では、東海大学で開発された同種軟骨細胞シートを用いた変形性膝関節症*の治療法に基づき、当社で商用セルバンクを構築し、同種軟骨細胞シートの早期の企業治験開始のための研究開発を実施いたします。最終的に、薬機法のもとでの再生医療等製品としての製造販売承認を取得することを目指します。

事業期間

最長2年8ヶ月（令和3年8月1日～令和6年3月31日 予定）

今後の見通し

当社は、AMEDと補助研究開発契約締結後、2021年第3四半期より当該事業に係る研究開発費を計上し、当該事業実施に伴う補助金については、販売費及び一般管理費の研究開発費から控除する予定であります。なお、今後当期業績に重大な影響を与えることが判明した場合は速やかにお知らせ致します。

(ご参考) AMED本事業 HP https://www.amed.go.jp/koubo/13/02/1302C_00001.html

※ 【用語説明】

変形性膝関節症は加齢・肥満・遺伝・外傷などを原因として膝関節の軟骨が摩耗・変性し、膝に痛みを感じ、曲げ伸ばしが困難になる疾患です。日本国内の患者は2500万人と推定されています。まだ根本的な治療法は確立されておらず、治療法の開発が急がれています。

以 上